

フードバリューチェーン構築に関する調査実施状況等(平成29年度)

資料9

対象国	調査名	調査の趣旨・概要	備考
インドネシア	インドネシアの農業・食産業等の課題調査 (FVC構築の枠組作りのための生産・流通・投資環境調査)	インドネシアとの協力対話を通じ、中長期的な取組を議論するとされたことを踏まえ、取り組むべき内容を明らかにするために、生産、加工、出荷、流通、販売、農地管理、営農普及、農業投資認可等の実態について文献調査及び現地調査(西ジャワ州及び南スラウシ州)を実施。	
カンボジア	Cam-GAPマニュアル(案)に基づく認証プロセスの実証調査 (我が国食産業の海外展開に資する事業化可能性調査)	カンボジアとの対話を通じ、カンボジア側の農作物・食品の安全性確保に取り組むこととされたことを踏まえ、28年度にJ-GAPを基にしたCam-GAPマニュアル(案)を作成し、カンボジア側に提案。カンボジアでのCam-GAPの普及にむけて、Cam-GAPに基づいて生産された安全な農産物の市場価格調査及び、カンボジア政府内で設けられたCam-GAP認証チームによる現場認証スキームの構築を実施。	Cam-GAPマニュアル(案)については、GFVC協議会HPー平成28年度調査報告書に掲載。 http://www.maff.go.jp/j/kokusai/okkyo/food_value_chain/attach/pdf/haifu_chousa28-2.pdf
インド	日本企業のインド進出に関する課題・機会調査(日系企業向けの投資機会の促進調査)	農林水産省とアンドラプラデシュ(AP)州(2016年7月)及び連邦政府(2016年11月)と、それぞれ締結した覚書に基づく議論に向けて、インドの農業・食料分野の現状・課題・対応策、中小企業が進出するにあたっての課題・投資可能性について調査を実施し、インドへの投資・進出に繋がり得る具体的なモデルを含んだ報告書を作成予定。	農林水産省とインド連邦政府との覚書締結の報道発表は以下に掲載。 http://www.maff.go.jp/j/press/kokusai/chiiki/161111.html
ナカラ回廊(モザンビーク等)	モザンビーク等における、現地と連携した新規市場開拓に向けた事業化可能性調査(我が国食産業の現地連携調査)	ナカラ回廊地域において、我が国の食産業関連企業が、現地関係者(地元農民組織、NGO等)と連携し市場開拓を図ろうとしている2事例を選定し、当該事例に係る事業環境調査及び事業戦略策定を支援。	(※)西アフリカ「成長の環」広域開発、東アフリカ北部回廊開発については、28年度に日系企業進出のための官民連携モデル案を作成した。GFVC協議会HPの平成28年度調査報告書として掲載。 http://www.maff.go.jp/j/kokusai/okkyo/food_value_chain/attach/pdf/haifu_chousa28-23.pdf

対象国	調査名	調査の趣旨・概要	備考
アフリカ 全域	日本の食産業の海外展開のための国際機関との連携モデルの作成(食産業の展開のための国際機関との連携促進)	アフリカの農業支援を行う国際機関とアフリカに関心を持つ日本の食関連企業との連携可能性を探るため、双方の取り組みをヒアリングし、連携案件実現のためのマッチング、連携方針の作成を実施。	平成28年度に作成した連携モデルは農林水産省HPー農林水産分野の国際協力ー平成28年度事業報告書に掲載 http://www.maff.go.jp/j/kokusai/kokkyo/yosan/attach/pdf/h28_jigyo_report-1.pdf
エジプト	エジプトにおける食品・外食産業の市場・流通環境調査	アフリカの中では比較的進出日本企業数が多いが、食品産業の進出は進んでいないエジプトについて、地理的・文化的・宗教的な特徴を踏まえ、食品・外食産業の制度、規制、事業展開に係る条件等の実態、我が国外食産業の進出可能性について調査を実施。本邦企業へのヒアリングや現地調査に基づき、エジプトの市場構造、日本の製品、技術に対するエジプト側のニーズを把握。	
サウジアラビア	サウジアラビアの農業・食品分野に関する調査	中東地域において人口が多く、市場規模も大きいサウジアラビアについて、日本企業の参入検討に必要な農業事情、食品製造・流通事情、関連制度・規制、健康食品を含む食市場の状況について情報収集するため、企業へのインタビューや現地調査を実施。 サウジ政府との間で開催する「日・サウジ・ビジョン2030」共同グループ関連会合において調査内容等を報告するとともに2018年2月～3月に東京でセミナーを開催し調査結果を提供する予定。	同調査は、本年3月のサウジ国王訪日時に公表された「日・サウジ・ビジョン2030」に位置付けられている。日・サウジ・ビジョン2030の概要は、経済産業省HPに掲載 http://www.meti.go.jp/press/2016/03/20170313006/20170313006.html
ブラジル	・穀物輸送インフラ改善に係る調査 ・農産物の生産・運搬・流通・加工及び農林水産品・食品の輸出の現状と課題に係る調査	ブラジル政府による投資連携プログラム(PPI)に関し、(i) 現PPIがブラジル北部・北部地域の穀物輸送インフラに与える影響、(ii) ブラジル北部・北東部地域における、今後PPIに追加され得る有力案件について調査。 ブラジルにおける農林水産業・食品関連企業による農産物等の生産・運搬・流通・加工及び農林水産品・食品の輸出に係る実態の把握、日伯双方の輸出関心品目を調査し、報告書を作成予定。	平成28年度に実施した穀物輸送インフラ改善に係る調査は農林水産省HPに掲載 http://www.maff.go.jp/j/kokusai/kokkyo/food_value_chain/haifu_chouusa.html

対象国	調査名	調査の趣旨・概要	備考
豪州	北部準州での大豆及びアスパラガスの試行栽培、養殖魚の試行的輸出、インフラ整備計画策定、クイーンズランド州及び西豪州における日本技術の活用方法調査（日系企業向けの投資機会の促進調査）	豪州側から北部豪州開発について協力要請があり、それを踏まえ、両国連携によるアセアン市場等の開拓をコンセプトに議論を進めているところ。 農林水産省と北部準州との覚書（2017年1月）に基づき、各種農産物の試行栽培調査からなるマスタープランを完成（2018年署名の予定）。北部準州産養殖魚の日本の技術を活用した試行的輸出を実施（2017年8月）。 クイーンズランド州にてアスパラガス、大豆等の試行的栽培計画を作成中。	豪州北部は、北部準州、クイーンズランド州、西豪州にまたがる地域であり、北部準州及びクイーンズランド州とは協力覚書を締結済み。 協力覚書締結の報道発表は以下に掲載。 北部準州 http://www.maff.go.jp/j/press/kokusai/chiiki/170113.html クイーンズランド州 http://www.maff.go.jp/j/press/kokusai/chiiki/170310.html
各地域	食関連産業の海外展開取組事例集の作成	我が国の食関連産業による海外でのフードバリューチェーン構築に係る取組や技術を事例集としてまとめる。	